

令和 6 年度 学校関係者評価委員会 報告書

実施日：令和 7 年 3 月 24 日

長岡美容専門学校

令和 6 年度 学校関係者評価委員会

日 時 2025 年 3 月 24 日（月） 10：00～

場 所 長岡美容専門学校

出席委員

【学校関係者評価委員】

株式会社 J-Color 美容しょうへいの店四郎丸店 佐藤 剛 委員

Souko3247 金子 利久 委員

【自己評価委員】

長岡美容専門学校 校長 風間理江（司会）

長岡美容専門学校 教務主任 星野純哉

書 記 長岡美容専門学校 教務主任 星野純哉

【評価結果 適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1】

1. 教育理念・目標

評価項目	評価
学校の理念・目的・人材育成は定められているか	4
学校における職業教育の特色は何か	4
社会経済のニーズを踏まえた学校の将来構想を抱いているか	3
理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・保護者に周知されているか	3
教育目標、育成人材像は学科等に対応する業界のニーズに向けて方向付けられているか	4

【課題】

学校の特色は学生・保護者に周知されているが、理念や人材育成像は周知が十分とはいえない

【改善策】

入学時のガイダンス等を通じて教育理念・目標・育成人材像の周知を強化する。

【学校評価委員】

理念や目標、人材像は保護者・学生への周知を行ってほしい

2. 学校運営

評価項目	評価
目的等に沿った運営方針が策定され、それに沿った事業計画が策定されているか	4
運営組織や意思決定機能は規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	4
教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	4
教育活動に関する情報公開が適切になされているか	3
情報システム化等による業務の効率化が図られているか	4

【課題】

情報システム化等による業務の効率化においてはやや足りていない部分がある

【改善策】

クラス運営はクラウド上で行えるよう導入を検討し、導入を進め、業務効率化を図る。

【学校評価委員】

ITを活用した業務効率の改善にぜひ努めてもらいたい。先生方の業務にも影響する部分なので負担の無いよう工夫してもらいたい。

3. 教育活動

評価項目	評価
教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	4
教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	4
学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	4
キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	4
関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	4
関連分野における実践的な職業教育（インターンシップ、実技・実習等）が体系的に位置づけられているか	4
授業評価の実施・評価体制はあるか	4
職業教育に関する外部関係者からの評価を取り入れているか	4
成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	4
資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置付けはあるか	3
人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	4
関連分野における先端的な知識・技術等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取り組みがおこなわれているか	4
職員の能力開発のための研修等が行われているか	3

【課題】

職員に対する研修が不足している

【改善策】

全教職員を対象とした研修、職員が積極的に研修に参加するよう努める。

【学校評価委員】

引き続き、全教職員が能力向上できるよう努めてもらいたい

4. 学修成果

評価項目	評価
就職率の向上が図られているか	4
美容師国家資格取得率の向上が図られているか	4
その他の資格取得率の向上が図られているか	3
退学率の低減が図られているか	4
卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	3
卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	4

【課題】

卒業生の進路や活動状況についての情報は把握しているが、それを教育活動の改善に体系的に活かす仕組みが十分に整っていない

【改善策】

卒業後のキャリアを描けるよう、卒業生による講和や座談会を実施し、在校生が卒業後のキャリアを具体的に描けるよう支援する。

【学校評価委員】

現場に出ると、学生時代には思い描かないようなことはよくある。そこで現場とのギャップを感じて離職に繋がる可能性がある。在学中に卒業後のキャリアや現場のイメージができていると現場でも指導しやすい。

5. 学生支援

評価項目	評価
進路・就職に関する支援体制は整備されているか	4
学生相談に関する体制は整備されているか	4
学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	4
学生の健康管理の支援体制は整備されているか	4
課外活動に対する支援体制は整備されているか	4
学生の生活環境への支援は行われているか	4
保護者と適切に連携しているか	4
卒業生への支援体制はあるか	4
高校との連携によるキャリア教育・職業教育の取り組みが行われているか	3

【課題】

就職支援、卒業生への支援体制、職業教育の充実について、さらなる強化が求められている

【改善策】

授業時間の確保方法を見直し、就職支援の充実を図るとともに、卒業生に対する再就職支援体制の整備を進める。また、職業教育の時間を増やし、離職率の低減に向けた教育活動の強化を行う。

【学校評価委員】

就職支援や再就職支援の体制は、ぜひ充実させていただきたい。離職防止に向けた取り組みも重要である。

6. 教育環境

評価項目	評価
施設・設備は教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	4
学内外の実習施設、インターンシップについて十分な教育体制を整備しているか	4
防災に対する体制は整備されているか	4

【課題】

施設・設備は概ね整備されており、防災訓練も年1回全校で実施しているが、さらなる充実が求められる

【改善策】

学生がより快適かつ安全に学べる環境を整えるため、施設・設備の段階的な改善を継続的に進めていく。

【学校評価委員】

学生が安心して学べるよう、引き続き教育環境の整備に努めていただきたい。

7. 学生の受入れ募集

評価項目	評価
学生募集活動は、適正に行われているか	4
学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	4
学納金は妥当なものとなっているか	4

【課題】

学生募集活動は継続して実施しているものの、現状では目標数に達しておらず、改善の余地がある

【改善策】

オープンキャンパスやSNS等を活用した広報活動をさらに充実させ、認知度向上と学生募集の強化を図る。

【学校評価委員】

引き続き、学生募集活動に積極的に取り組み、広報の工夫と継続的な改善に努めていただきたい。

8. 財務

評価項目	評価
中長期的に学校の経財務基盤は安定しているか	2
予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	3
財務に関する会計監査が適正に行われているか	4
財務情報公開の体制整備はできているか	4

【課題】

学校の財務基盤の安定に向けた具体的な施策が求められている

【改善策】

毎年、定員の 2/3 以上の入学生を安定的に確保できるよう、学生募集活動の強化に継続して取り組む。

【学校評価委員】

財務の安定に向けて、引き続き適正な運営と学生募集活動の充実に努めていただきたい。

9. 法令等の遵守

評価項目	評価
法令、専修学校設置基準の遵守と適正な運営がなされているか	4
個人情報に関し、その保護のための対策が取られているか	4
自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	4
自己評価結果を公開しているか	4

【課題】

現段階では、自己評価結果のホームページ上での公開が実施されていない

【改善策】

教育活動の透明性を高めるため、自己評価結果をホームページ上で公開する体制を整備し、実施する。

【学校評価委員】

引き続き、法令遵守と情報公開の適正な運営に努めていただきたい。

10. 社会貢献・地域貢献

評価項目	評価
学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	4
学生のボランティア活動を奨励・支援しているか	4
地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等を含む）の受託等を積極的に実施しているか	4

【課題】

特になし

【改善策】

今後も地域イベントやボランティア活動への参加を継続し、地域との連携を深めることで、社会貢献の意識を育む。

【学校評価委員】

地域貢献・社会貢献は教育活動の一環として重要であるため、今後も積極的に取り組んでいただきたい。